

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	極上のふるさと観光づくりプロジェクト	実施期間	H27～H29	テーマ	地域産業の育成	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・世界認定を受けた山陰海岸ジオパークの海岸線の景観を中心に、西日本最大級の道の駅「丹後王国」や体験施設等が点在し、観光エリアは市全域に広がっている。 ・観光形態としては、夏季の海水浴、冬季のカニを軸とした「二季型観光」となっている。 ・近年のレジャーの多様化や経済状況の変化などにより観光入込客数は伸び悩んでいる。 ・ジオパークなどの地域資源や四季折々の魅力を活かした着地型観光商品の創出が求められている。 ・地域資源を活かしたスポーツイベントの誘致及び開催による市内経済の活性化や、受け入れ態勢の整備が求められている。 						
プロジェクトの目的及び概要	優れた観光地としての魅力を磨き、また、地域資源を活かしたスポーツイベントの開催を通じさまざまな交流を促進し、全国から年間を通じた観光誘客を図る。						
	総事業費（千円）	294,348	本年度事業費（千円）	120,808	交付金額（千円）	31,762	
プロジェクトを構成する事業の平成27年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）			
市町村 実施事業	観光宣伝活動事業	交付対象事業	観光客誘致促進のための宣伝活動を実施する。	高速道路サービスエリアへの観光パンフレット配架や地下鉄中吊り広告の活用など、多様なメディアを活用した観光情報の発信を行った。			
	海の京都推進事業	交付対象事業	海の京都を推進する。	府と北部7市町・商工観光団体によって構成される海の京都観光推進協議会の海の京都観光圏に係る事業を推進した。			
	日本一の砂浜海岸づくり推進事業	交付対象事業	美しい砂浜海岸を保全し、年中にぎわう浜辺づくりを推進する。	ビーチ斉クリーン作戦（参加者約300人）、ビーチスポーツフェスティバル（参加者約1,600人）を開催した。			
	指定管理施設大規模改修事業	交付対象事業	市の所有する観光関連指定管理施設の適切な維持管理のための施設改修・修繕を実施する。	必要な施設改修・修繕を実施し、施設利用者の安全性の確保と利便性・快適性を維持した。			
	文化財保護啓発事業	交付対象事業	展示会や文化財講座等の開催、丹後東海地方歴史・文化交流調査を行う。	「京丹後市史」や文化財の調査成果を周知する講座（文化財セミナー等）、企画展示等を実施した。			
	丹後展開催事業	交付対象事業	丹後への興味関心を喚起するため、京都文化博物館での丹後の文化財を展示する。	「日本のふるさと大丹後展」を京都文化博物館（京都市中京区）で開催した（総入場者数18,479人）。			
	スポーツ広報誌発行事業	関連事業	スポーツ広報誌を発行する。	スポーツを活用した観光誘客を図るため、スポーツ広報誌「京たんごスポーツ」を発行した（6回）。			
	夕日広場整備事業	関連事業	網野町浜詰に夕日広場の整備を行う。	夕日広場整備に向けて設計等の準備を行った。			
	ジオパーク推進事業	関連事業	山陰海岸ジオパークの地質遺産を保護保全し、その魅力を発信する。	山陰海岸ジオパークの教育・学習活動への活用や普及啓発を行った。APGN山陰海岸シンポジウム、JGNガイドフォーラムの受入、開催などを行った（20か国・618人参加）。			
かぶと山園地整備事業	関連事業	かぶと山展望台への動線の整備等を行う。	かぶと山園地整備に伴う水道管敷設工事の実施設計を行った。				
住民 協働 事業	観光協会事業費補助金	交付対象事業	事業の企画・立案・観光事業者等との連絡調整・連携を行う観光協会へ支援を行う。	観光パンフレット等の製作・活用、関西圏及び中京圏等での広報宣伝事業、地域の資源を活かした誘客事業、観光情報センターでの観光案内、SNSを活用した観光情報発信等の取組を支援した。			
	松本重太郎100年プロジェクト支援事業補助金	交付対象事業	松本重太郎ゆかりの地を活用し観光誘客、地域活性化の促進のため活動する市民グループへ支援を行う。	生誕の地に顕彰碑、案内看板等の整備する地元団体の活動を支援した。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京丹後市

住民協働事業	水難対策事業	交付対象事業	海水浴場の安全安心のための連絡員の配置や救命機器の整備を行う。	全海水浴場（15海水浴場、17連絡所）へ連絡員（延べ78人）を配置するとともに、AED等の配備を行った。	
	スポーツイベント推進事業	関連事業	スポーツを通じ京丹後市を全国にPRするため各種スポーツイベントの開催を支援する。	歴史街道丹後100kmウルトラマラソン（参加者3,610人）を開催するなど、様々なスポーツイベント開催を支援した。	
住民が取り組む事業	地域活性・観光振興イベント補助金	交付対象事業	観光客誘致促進のため、地域活性化・観光振興のためのイベントを支援する。	地域活性化及び観光振興に寄与するイベントについて支援を行った（来場者約45,150人）。	
成果指標①	成果指標の目標数値	年間観光入込客数 H25 176万人 → H29 200万人		成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	219万人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由) 海の京都博、観光パンフレット等の製作・活用、関西圏及び中京圏等での広報宣伝、多様なメディアを活用した観光情報の発信等を行ったため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	年間宿泊客数 H25 35万人 → H29 45万人		成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	38万人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由) 海の京都博、様々なスポーツイベント、ジオパークなど地域の資源を活かした誘客事業を行ったため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標③	成果指標の目標数値	スポーツイベント参加者数 H26 12,000人 → H29 13,720人		成果指標の実績値 (平成28年3月31日時点)	12,686人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由) 多様なスポーツイベントの開催により、参加者数及び交流人口が増加した。特に、歴史街道丹後100kmウルトラマラソンについては、海外からの参加も含め過去最高の参加者数となったため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	スポーツを通じて全国にPRするための各種スポーツイベント、京都府及び北部5市2町が連携して取り組む「海の京都」関連事業の推進及び山陰海岸ジオパーク等を活かした豊かな自然、地域の資源を活かした観光づくりにより、観光誘客等に繋がった。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成27年度分）

団体名：京丹後市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	スポーツを通じ京丹後市を全国にPRするため各種スポーツイベントの開催を支援するとともに、スポーツ広報誌を発行することで、市内で開催されるスポーツイベントの掲載による観光・交流人口を促進し、スポーツへの市民の理解と関心を喚起し、スポーツに親しむ気運の醸成に繋がった。
	府と市町村等との連携に資する成果	日本の顔となるブランド観光地域を目指し、京都府と北部5市2町が連携して取り組む「海の京都」関連事業を推進することにより、誘客と宿泊を推進した。
	住民の自治意識を高める成果	ビーチ斉クリーン作戦をはじめ市民一体となった砂浜海岸の清掃活動を通じ美しい海岸の保全、「山陰海岸ジオパーク」の教育・学習活動への活用や普及啓発を行うことにより、市の魅力の再認識及び環境保全への意識高揚に繋がった。
	広域的波及成果	関西圏及び中京圏等での丹後の魅力を発信するとともに、山陰海岸ジオパークの各登録地域や各種団体と連携し、豊かな自然、地域の資源を活かした広域的な観光のまちづくりを行った。
	その他の成果	丹後各地に残る貴重な文化財を一堂に集めた「日本のふるさと大丹後展」及び関連行事を京都市の京都文化博物館で開催したことにより、文化財を活かした新たな観光誘客及び魅力発信を行った。